

研究No.
(記載不要)

— —

平成 23 年度配分 研究成果の概要

研究名	中心市街地デザインの再考・浜松 2012				
特別研究費 配分額	デザイン研究科長特別研究費				2,000 千円
特別研究費 執行額	2,000 千円				
研究者氏名 (代表者)	学部名	学科名	職	氏 名	共同研究の 場合の分担
	デザイン研究科	デザイン専攻	教授	寒竹 伸一	建築・都市計画
共同 研究 者	デザイン研究科	デザイン専攻	教授	海野 敏夫	建築構造計画
	デザイン研究科	デザイン専攻	教授	川口 宗敏	都市・ ランドスケープ計画
発表の方法 (予定で可)	1 紀 要		号 数	第 号 (年 月発行)	
	2 学会等での発表 学会等名:		発表日 (発表 予定日)	平成 年 月 日	
	3 その他 発表の方法:浜松まちなかにぎわい協議会 浜松市役所		発表日 (発表 予定日)	平成 24 年 12 月 10 日	

注:配分を受けた翌年度の7月末までに提出

研究No. (記載不要)	23—デ研—3
-----------------	---------

平成 23 年度配分 研究成果発表報告書(実績)

研究名	中心市街地デザインの再考・浜松 2012				
配分を受けた特別研究費	デザイン研究科長特別研究費				2,000千円
研究者氏名 (代表者)	学部名	学科名	職	氏名	共同研究者
	デザイン学部	デザイン専攻 (空間造形学科)	教授	寒竹 伸一	他 2 名
発表の方法	1 紀要 名称:		号数	第 号 (頁～ 頁) (年 月発行)	
	2 学会等での発表 学会等名:		発表日	平成 年 月 日	
	3 その他 浜松まちなかにぎわい協議会 (浜松市役所)		発表日	平成 24 年 12 月 10 日	

※ 学会等での発表及びその他の場合は、学会報等発表を証する資料を添付すること。

※ 配分を受けた翌年度の 3 月末までに提出

(研究の目的等)

中心市街地活性化デザイン手法を再考し、浜松を対象として新たな活性化案作成のため研究と平行して、ヨーロッパなど諸都市の活性化手法とその実体調査を行う。

(研究の実施方法等)

建築計画・都市計画・ランドスケープ計画・建築構造計画の専門家により図面、模型を中心とした具体的な中心市街地活性化計画案を作成する。
研究と並行して、国内外の諸都市の中心市街地の活性化手法とその実体の調査を行なう。

(得られた成果等)

別添報告書のとおり